

べっふ 市議会だより

2017.1.1

No. 132

迎春



別府市鶴見岳の樹氷



「議員の見える化」を推進いたします。
我々、市議会に与えられた使命は、市民皆様方のご意見やお考えを議会という場を通じ、行政に反映させていくことであり、常に、市政の主人公は市民の皆様であると考えております。
結びに、この一年が市民の皆様方にとりまして、希望あふれる輝かしい年となりますよう心よりご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

これまで、一般市民向けに実施してきました「市民と議会との対話集会」ですが、昨年6月から選挙権年齢が18歳以上に引き下げられたことも踏まえて、地方議会の役割や地方分権の意義を伝えるために市内の中学校に出向く「議会出前講座」を初めて開催しました。
本年も「住民と一緒に地域の課題を考える」を基本に、市民に信頼される議会をめざし、議会の最高規範となる議会基本条例をもとに、「議会の見える化」、「議員の見える化」を推進いたします。

「市民に寄り添う議会活動」として市民の安全・安心のため、私ども市議会といたしましても、市政のより一層の飛躍・発展のために、今後とも最大限の努力を重ねてまいります。
そして、完全な復旧・復興に向けて、市執行部と連携をとりながら、議員全員が一丸となり、更なる議会活動と市政への反映へ繋げてまいります。

明けましておめでとうございます。
市民の皆さまにおかれましては、お健やかな新年をお迎えになられたことと心よりお慶び申し上げます。
昨年、熊本・大分地震が発生し、大変不安な日々を過ごされたと思います。



別府市議会議長
堀本 博行



各会派から 年頭の ごあいさつ

自民・創生

野口 哲男 江藤 勝彦
 三ヶ尻正友 松川 峰生
 黒木愛一郎 国実 久夫
 萩野 忠好 安部 一郎
 阿部 真一

「復興そして 明るい未来への取り組み」

新年を迎えおめでとうござい
ます。

昨年は熊本・大分地震による
大きな被害を受け、別府市も震源地
として震度6弱の激しい震災に見
舞われました。被災された皆様、
また観光業の風評被害を受けた皆
様に心から重ねてお見舞い申しあ
げます。

地震後ただちに行政と力を合わ
せ、被害調査や市民の皆様との情報

交換・要望等を受け、復興のため
の予算措置、建設券等の発行申し
入れや避難所の開設・運営に全力
で取り組みました。

国も安倍総理や官僚が相次いで
視察や災害対応に訪れ、「九州復興
割」等まさに時宜を得た支援もあ
り、宿泊客も回復し復興に向けて
力強く前進をいたしております。

今回の震災の教訓として日常の防
災対策、訓練等を実施すること、
自助、共助、公助の基本から市民
の皆様の生命財産を護り、本市に
特化した留学生・外国人観光客対
策等、安全安心して住める国際観
光温泉文化都市として内外に発信
すること、課題である少子化対
策、観光振興、教育問題、高齢者
に優しいまちづくりにより倍旧の取り
組みを行います。

議会も議会基本条例の制定後、
議員として更なる日々研鑽、資質
向上に取り組み、市民の皆様のお
声を市政に反映すべく政策提言を
行い、別府市の明るい未来に向け
取り組んで参りますので、ご支
援・ご指導・ご鞭撻をお願い申し
上げます。

終わりに皆様方の本年一年の
ご多幸、ご活躍、ご健勝をお祈
り申し上げ、年頭のご挨拶といた
します。

新風べっぶ

山本 一成 首藤 正
 河野 数則 松川 章三
 野上 泰生 森 大輔
 小野 正明

「対話を通じた 政策提案型の議会に」

新年あけましておめでとうござ
います。市民の皆様にはお健やか
に新春をお迎えのことと心より
お喜び申し上げます。また、日頃
から私どもの活動に対して温か
なご支援を頂き、御礼申し上げ
ます。

昨年は、四月に発生した熊本地
震で、多くの市民の皆様が被災さ
れました。市議会でも、市が迅速
かつ十分な支援を実施できるよう
に働きかけを行うと共に、個々の
議員もそれぞれの地域において状
況の把握と問題の解決の為に尽力
してきました。この震災を教訓
に、議会として、議員としてでき
ることを考え直していきたいと思
います。自然災害は突然やってく
りますので、日頃から市民の皆様と
共に防災意識の向上と地域の繋が
りの強化に取り組んでいきたいと

思います。

別府市が推進している「地方創
生」の取り組みが本格化していま
す。経営意識をもって、しっかりと
とした最小限の費用で最大の成果
を出していけるように、議会とし
ての監視や提案を実行したいと思
います。

新たに作られた議会基本条例に
より、議会の取組も変化していま
す。議員と議員での自由な意見交
換や市民の皆様との対話を通じ
て、様々な問題を把握し、解決の
為の政策の提案に注力したいと思
います。

公明党

市原 隆生 堀本 博行
 荒金 卓雄 穴井 宏二

「徹して！市民本位の政策を」

あけましておめでとうございま
す。平成二九年が皆様にとりまして
輝かしい一年となりますよう心か
らご祈念申し上げます。

昨年四月、今まで経験したこと
のない、強い地震により多くの方

が被災し、長期にわたる避難生活を余儀なくされた方もありました。家屋の被害も相当な数になりましたが、「建設復興券」など生活再建の支援を推進できたことはうれしく思っております。その中で、大きく揺れた地域とそうでもなかった地域が、市内に混在していることに驚きを感じたところがあります。また、別府市の基幹産業である観光につきましても、風評被害等により五月の連休あたりでは大変な落ち込みとなりましたが、国の迅速かつ手厚い支援策により持ち直すことができました。

しかしながら、今回の地震災害は、「二回戦」であり、近い将来必ず「二回戦」として、南海トラフによる震災があるといわれています。今回の地震により多くのことを学ぶことができたと思いますが、これらの経験を生かし、さらに災害に強い街、別府にしてまいりたいと決意しております。

私たち公明党は団結第一で、「大衆と共に」との立党精神を胸に刻み、市民本位の政策実現を掲げて力を尽くして参ります。

市民クラブ

加藤 信康 森山 義治
三重 忠昭

「安心・安全な暮らしを求めて」

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましてはどのような新年を迎えられましたでしょうか。昨年4月に発生した熊本・大分地震により被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。自然災害の恐ろしさ、いつどこで発生するか予測のできない災害への日頃からの対策がいかに重要であるかということを再認識させられました。

私たち議員、そして市政に携わるものとして取り組まなければならないことは、何よりも市民生活に係る全てにおいて、市民の皆様が安心・安全に暮らしていける施策の実現であると考えています。そのためには日頃から市民の皆様への不安や、地域の抱える課題をしっかりと把握しておかなければならないと考えております。今年一年も皆様の声を聞かせていただきながら、課題の解決に向けしつ

かりと市政に取り組んで参る決意であります。

皆様にとりまして、この一年が素晴らしい年となりますようお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

日本共産党議員団

平野 文活 竹内 善浩

「暮らしを守る市政の実現を！」

新年あけましておめでとうございます。新しい年がみなさまにとって幸せな年でありますように、心から祈念いたします。

昨年は別府市はじまって以来初めて経験する大きな震災に襲われました。被害を受けられた市民のみなさまに、あらためてお見舞いを申し上げます。私たち日本共産党議員団は震災アンケートに取り組み、また国会議員団とともに現地調査を行い、市民のみなさまから寄せられた切実な声を市や県、そして国にも届けてきました。住宅の一部損壊や石垣や塀などの被害にも公的な支援をと求め、それ

が「復興建設券」などに実りました。これからも「市民の声で動く政治」の実現めざしてがんばる決意です。

さて昨年はまた、憲法違反と疑われる「安保法制」が強行され、南スーダンPKOに派遣された自衛隊員が戦後初めて海外で武力を使用することになるのではと心配されています。

その一方で夏の参議院選挙では、戦後初めて本格的な野党の選挙協力が行われ、大分県を含む11県で野党が勝利し、総選挙で憲法9条を守る新しい政治をつくる展望も生まれています。

今年も市民の暮らしを守る政治の実現めざしてがんばります。



新風べっぶ

自民・創生



河野 数則



首藤 正



山本 一成



三ヶ尻正友



江藤 勝彦



野口 哲男



森 大輔



野上 泰生



松川 章三



国実 久夫



黒木愛一郎



松川 峰生



小野 正明



阿部 真一



安部 一郎



萩野 忠好

日本共産党議員団

市民クラブ

公明党



竹内 善浩



平野 文活



森山 義治



加藤 信康



堀本 博行



市原 隆生



三重 忠昭



穴井 宏二



荒金 卓雄

虚礼廃止にご理解ご協力を
政治家は、選挙区内にある方
に対し、答礼のための自筆による
ものを除き、年賀状などの時
のあいさつ状（電報
なども含まれます）
を出すことは禁止さ
れています。



別府市議会ホームページのご案内

市民に開かれた議会の実現のため、ホームページでは、市議会議員の
紹介、議会中継、議事録の検索、「市民と議会との対話集会」の報告
など多くの情報を掲載していますので、是非ご覧ください。

<http://www.city.beppu.oita.jp/gikai/>

